

JCI Junior Chamber International Mutsu 2012.12 vol.11 (最終号)

2012年度 スローガン **気概と誇り**  
 己色を磨き、力を合わせ、地域に貢献しよう

『理事長様々々……理事長日録で随時更新中』『活動報告ブログ……各担当者が書いています』

HPアドレス <http://www.mutsu-jc.com/>

発行 一般社団法人むつ青年会議所 理事長 大浦 孝宏 編集 総務情報委員会 委員長 後藤 憲和 〒935-0031 むつ市南町1-10-25 TEL:0175-22-4360 (FAX:22-6450) E-mail: info@mutsu-jc.com

一年を振り返って  
 理事長 大浦 孝宏

先ずつてメンバーの皆様、そしてOBの先輩の皆様におかれましては、本年一年間我がの活動に励み、ご理解、ご協力、そしてご支援を頂きました。心より御礼申し上げます。気が付けばもうという間に一年が過ぎ去ってしまいました。一年を振り返ってみたいと思います。今年度は、会員の拡大、「一般社団法人格認可」この点を会を存続に関する課題と捉え、重点的に取り組んで参りました。お陰様を持ちまして、十一月一日、「一般社団法人」への移行を終え、会員のうち七名の新入会員を迎える事ができました。これもメンバーがこの問題を真摯に受け止め、全力で取り組んでくれた結果だと思います。又、今年度の私の方針として、理事室運営を建設的に進める事を心がけました。理事者の皆さんのご協力の御陰で、積極的な意見を出し合い、上程された議案を良いものに持って行くという雰囲気を生み出されたと感じました。この様に、会を中心とする理事室がまるとなる事により、会全体がまとまり、それにより今年度の各事業への出席率の向上や会員拡大に繋がったと思います。ホームページ上、対内紙を通じて、お陰様でも多くの皆様から活動の励みや、様々な面での協力を頂く事ができ、更には会員拡大にも繋がったと思っています。



2012年度 一般社団法人むつ青年会議所 卒業式 平成24年12月19日

今年一年を振り返って  
 専務理事 齋藤 晃史

専務として今年一年を振り返ってみます。充実した一年であった。これに尽きます。ネット上にありますが、専務を務めるにあり、二つの目標を立ててまいりました。一つは専務だからと言って勝手に、むつJCの下の支店を動かさず、各理事室の準備はできていたが、私自身は特別に参画しませんでした。もちろん、私だけでなく、メンバーにも手伝わして頂きました。皆さん快く引き受けてくれたことに感謝しております。二つ目は、情報公開を積極的に行うこと。対内紙8号でも触れましたが、ブログの更新を地し、対内紙には記事の内容や、各委員の動きを知ってもらう。対外的には、むつJCの運動の紹介や報告をし、入会意欲を増やすことを目的としてまいりました。



専務理事 齋藤 晃史

2012年度 卒業式  
 魅力あるJAYCEE育成委員会委員長 村館 洋介

十月十五日(土)むつグラウンドホテルにて卒業式が執行了。卒業生は大浦孝宏、先輩・角野太一、工藤謙一、後藤和先、清藤勉、五名です。ちなみに大浦先輩は、今年度理事長として、もう一年ポーンズで在籍することになっております。



むつ青年会議所卒業式

Merry Xmas  
**クリスマス家族会開催**  
 地域を担う副委員長委員長 角野 太

今年もサンタがやって来た。ハッピークリスマス!!

十月十五日(土)むつグラウンドホテルにてクリスマス家族会を開催いたしました。今年度は少人数を想定しようという思いから、会場を一階の孔雀の間に変更して開催となりました。私の手際が悪かったため予定していたアトラクションのコナは一部省略となりましたが、ご出席いただいた皆様、楽しんでいただけたでしょうか。恒例となりましたオーケストラではメンバーOBの皆さんもご協力により多数の出演をいただいたおかげで盛り上がり、多岐にわたる参加いただき、普段の事業は違うアットホームな雰囲気を感じたと思います。また私個人としてはお子様が多くいらしたことが嬉しく思っております。

ご参加いただいたメンバー、OB、またご家族の皆様にはご迷惑をおかけし申し訳ありません。誠にありがとうございます。また、オークションに出品していただいた皆様にも改めて御礼申し上げます。オークションでの収益金は80,350円となりました。今後の活動の中で有効に使用させていただきます。

11月定例会 デイバート開催  
 魅力あるJAYCEE育成委員会委員長 村館 洋介

十月十五日(木)に十一月定例会を開催いたしました。今回定例会の内容は、「デイバート」を行いました。海外では子供の頃から「デイバート」が取り組まれています。日本では浸透していませんので、よく言われるのが日本は「コマペイト」に近い。一つのテーマを肯定側と否定側に分けて討議するの「デイバート」です。今回の定例会では事前にテーマを伝えず、肯定、否定どちらにならなければならない状態で開催しました。テーマは「青年会議所は必要か」「下流モノは必要か」本着の為に必要かという点、実際にやってみると面白いです。それぞれ個性が全面的に発揮されるのが、論議を促進する重要なポイントです。



デイバートの様子

事務局長 川口 美保

本年、大浦理事長の下、様々なことを経験させて頂きました。誠にありがとうございます。また、専務がランパールの皆様、OBの先輩方にもお世話させて頂きました。お礼申し上げます。感謝申し上げます。若輩者の私ですが、一杯杯努力して参りますので今後ともよろしくお願い致します。

12月定例会 最終レモニー開催

十二月十五日(金)に十一月定例会を開催いたしました。理事室はじめ各委員より今年一年の報告を頂き、交代会員の中山さんの紹介も行いました。最後は卒業生の皆さんで閉会宣言をして、本年最後の日が終りました。

卒業するメンバーで閉会宣言

新入会員紹介  
 この度入会するのになりました。ご挨拶が、いふ人々と同様に、今年が大切な一年という思いが人々の心をつかいます。一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。

大久保 泰康 (おおくぼ やすあき) S.53.5.23 生 明光義塾 株式会社 丸むつ保険センター

川西 盛夫 (かわにし ひろむ) S.55.8.5 生 川盛板金塗装工業所

交代会員紹介  
 この度入会しました川西です。これから面白そうと思っていますが、この人に入会することにしました。どうぞよろしくお願い致します。

中里 美由紀 (なかにし みゆき) S.49.2.12 生 むつ観光ホテル(むつグラウンドホテル)

編集後記  
 総務情報委員会 委員長 後藤 憲和

一年間発行して参りました本年度のむつJC対内紙も最終号となりました。大浦理事長より総務情報委員会に任せ、今年は対内紙を毎月発行するという熱い想いに応へ始めました。対内紙、毎月発行はいつの間にか忘れてしまった。自分なりに頑張ったと思いつくが、考えてみると一年間の間に、自分の成長を感じて、その間に多くの仲間が加わりました。今年度の対内紙も、毎月発行することができたと思っております。今年度も、青年会議所としての仲間が加わり、LO内外の協力が広がりました。自分なりに頑張ったと思いつくが、考えてみると一年間の間に、自分の成長を感じて、その間に多くの仲間が加わりました。今年度の対内紙も、毎月発行することができたと思っております。今年度も、青年会議所としての仲間が加わり、LO内外の協力が広がりました。自分なりに頑張ったと思いつくが、考えてみると一年間の間に、自分の成長を感じて、その間に多くの仲間が加わりました。今年度の対内紙も、毎月発行することができたと思っております。今年度も、青年会議所としての仲間が加わり、LO内外の協力が広がりました。

2012年度むつJCへ  
 O日代表幹事 山口 博美

日々のJC運動が、疲れさせます。後藤委員長の頭張りの甲斐あって、毎月発行された対内紙が、更新され、今年度の対内紙が、更新されました。今年度の対内紙は、大浦理事長の人柄からかみんさん真面目で、雰囲気もよく、非常に堅実な活動をしていただけています。今年度の対内紙は、大浦理事長の人柄からかみんさん真面目で、雰囲気もよく、非常に堅実な活動をしていただけています。



O日代表幹事 山口 博美